

# たばこによる火災を防ぎましょう

たばこによる火災の多くは、消したつもりなたばこを捨てたことで発生しています。近年、全国的に火災件数は減少傾向にあるものの、**出火原因の1位は依然として「たばこ」**です。

たばこの吸い殻を路上に設置されたゴミ箱にポイ捨てしたことにより出火した事例や、ベランダやバルコニーでたばこを吸った後、灰皿などに完全に火が消えていない状態のたばこの吸い殻を捨てたことで、もともと捨ててあった大量の吸い殻や近くの可燃物に火がついて周囲へ燃え広がる事例が発生しています。



▲吸い殻のポイ捨てで出火



▲ベランダでのたばこ火災

## たばこ火災を防ぐポイント

1

### たばこのポイ捨ては絶対にしない

喫煙後は必ず携帯灰皿などに捨てる。

2

### 吸い殻の処理は適切に

灰皿には水を入れて、吸い殻はためない。

「消えただろう」ではなく、完全に消えたことを確認する。



3/15

## 消防本部に新しい高規格救急自動車を配備



令和4年中の救急件数は、過去最多となる2,469件を記録しました。救急件数は、全国的にみても増加傾向にあり、消防本部では、今後も増加が予想される救急出動に対応するため、令和5年4月1日から救急隊の4隊運用を開始しました。また、今回配備された高規格救急自動車は、通常災害はもとより、他県で大規模な災害が発生した場合に出動する緊急消防援助隊にも登録されており、この新型車両を有効に活用して、市民の安全安心に努めます。

〈 広告欄 〉

# ＼ごみ出しのルールを守ろう！／

～ごみの出し方を守って、  
お互いが気持ちよく利用できるように～

各地域のごみステーションは、地元自治会の管理で清潔に保たれています。しかし、ごみ出しルールやマナーが守られていない事例が後を絶ちません。地域の皆さんが気持ちよく使えるよう、ご協力をお願いします。



問合せ先 廃棄物対策課  
☎053-577-1280 FAX053-577-3253  
第3日曜日の搬入は3日前までに事前予約を！

## 湖西市のごみ出しルール

- ①時間・曜日▶ごみの種類ごとに決められた曜日の当日に朝8時までに出す
- ②場所▶地域で決められたごみステーションに出す(他の地区のごみステーションに出さない)
- ③出し方▶分別ルールを守り、湖西市指定のごみ袋に入れて、しっかり縛ってから出す

ルール違反のごみがあると、鳥獣がごみを荒らしたり、悪臭や害虫が発生したりするなど、ごみステーション周辺の住人の迷惑になります。ごみカレンダーや、ごみ分別アプリなどで正しい出し方を確認してください。

### ●こんな出し方はルール違反です



×レジ袋には入れない  
指定のごみ袋を使用してください。写真では缶やペットボトルなどの資源ごみも混入していますが、可燃・不燃ごみとは分別してください。



×決められた曜日以外に出さない  
写真は、収集日の前日や夜間に出されたため、鳥獣に荒らされたごみです。



×指定袋に入らないごみを出さない  
袋に入らず、ごみステーションの外に出されたごみ。指定袋に入らないごみは、粗大ごみとして環境センターへ持ち込んでください。

## 環境センター再稼働NEWS Vol.8

昨年度は、焼却のために必要な設備の更新および整備をしました。

### 【実施を予定している工事】

- ①令和5年度は屋根の防水工事や配線敷設といった周辺設備の更新や整備が主な工事です。
- ②8月ごろ機器の試運転を開始します。実際の運用に近い動作をさせて再稼働に向けて調整を行い、9月ごろから実際のごみを燃やします。来年1月に引き渡しを受けて、2月から本格的に稼働します。
- ③焼却施設の再稼働に合わせて、アメニティプラザへごみの焼却で生じた余熱を送る蒸気配管の敷設替えなどを行います。

令和6年2月から再稼働する環境センター焼却設備について、令和5年度に実施する工事をお知らせします。

工事を行った設備の詳細は、  
ウェブサイトで紹介しています

